

[043] 九州大学東洋史論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1657868>

出版情報：九州大学東洋史論集. 43, 2015-03-31. 九州大学文学部東洋史研究会
バージョン：
権利関係：

編集後記

本号には、魏晉南北朝時代三・元代二・清代一の計六編の論考を掲載することが出来ました。

小池直子氏は、現在、お茶の水女子大学に在籍されており、晋代史を中心として精力的な活動を展開しています。稲田友音氏は、現在、西南学院大学に在籍されており、北朝史・女性史を中心として研究活動に邁進しています。村岡倫氏は、既によくご存知の通り、龍谷大学における日本のモンゴル史の代表的な研究者です。

劉可維、郭陽氏の二名は、本学の博士後期課程に在学し、先日、博士号を取得致しました。また、呉鴻盛氏も、本学の修士課程に在籍し、先日、修士号を取得致しました。宜しくご検討下さいますようお願い申し上げます。

(藤野)

九州大学 東洋史論集

第四十三号

平成二十七年三月二十五日 印刷

平成二十七年三月三十一日 発行

編集兼 九州大学文学部

発行者 **東洋史研究会**

〒八二二一八五八一

福岡市東区箱崎

六一一九一一

電話 (〇九二六四)二三八〇

HP <http://www2.lit.kyu>

shu-u.ac.jp/~his_ori/

代表者 川 本 芳 昭

印刷所 城島印刷株式会社

福岡市中央区白金

二一九一六